

大手前学園創立 80 周年記念 2026年度 後期 公開講座

「建築・まちづくり的鑑賞のススメ」



詳細は
こちら

第1回 9/6(日) 大手前大学 建築&芸術学部 准教授 高木 舞人 (たかぎ まいと)

場に宿る記憶を読む —AI時代の建築・まちづくり

私の研究と実践の根底には、「記憶と場」というテーマがあります。空間の価値は、形や機能だけでなく、人々の営みや時間の蓄積によって深められると考えています。本講演では、夙川グリーンタウンでのリサーチや神戸の路面サイン実装を中心に、建材プロダクト開発やAIを活用した教育・建築実践にも触れながら、記憶を受けとめる場をどのように見だし、育て、社会へつないでいくかを考えます。

Profile

京都大学工学部建築学科卒業。一級建築士、宅地建物取引士、認定コンストラクション・マネジャー。建築設計事務所、建設コンサルタント(橋梁およびまちづくり分野)、大学研究員(スマートシティ)を経て、現在、宿泊施設や各種建築プロジェクトのコンサルティング、建材プロダクト企画・製造・販売など、多様な領域で建築・都市に関わっています。



第2回 10/10(土) 神戸市歴史公文書館係長、大阪公立大学 特任准教授 村上 しほり (むらかみ しほり)

近現代神戸の都市史を記録から読み解く

近現代日本における社会の急激な変化は、都市の姿かたちを大きく変えました。たとえば、港湾都市の神戸のまちに目を向けると、1868年開港、1889年市制施行から、港湾と後背地の整備を進めるなかで、幾度もの災害や戦争による危機と復興を経験してきました。都市や建築を知るためには、設計・施工者や施主のもとに残された記録が手掛かりになります。神戸市では、2026年6月に神戸市歴史公文書館が開館しました。同館が所蔵する公文書や写真等の記録から神戸の歴史を考えてみましょう。

Profile

神戸大学大学院人間発達環境学研究科修了、博士(学術)。大阪公立大学特任准教授として都市史研究を続けながら神戸市歴史公文書館を整備。著書に『神戸 戦災と震災』(筑摩書房)、『神戸 閩市からの復興』(慶應義塾大学出版会)、共著に『占領下日本の地方都市』(思文閣出版)などがある。



第3回 11/15(日) 神戸大学大学院 農学研究科 教授 石井 弘明 (いしい ひろあき)

都市緑地の未来：木陰と生き物を育むまちづくり

地球温暖化が進行し年々夏の暑さが増すなか、樹木は私たちに木陰を提供し、蒸散によって熱を拡散しヒートアイランド現象を緩和しています。温暖化によって樹木が衰退すれば、その重要な環境調節機能が失われてしまいます。将来の気候変動に備えて、私たちは都市の緑(グリーンインフラ)をどのように維持・管理していけばよいのか? 本講義では、科学的な知見にもとづく樹木や森林の保全と管理について紹介し、都市緑地の未来について考えます。

Profile

米国ワシントン大学にてPh.D.(Ecosystem Analysis)を取得。北海道大学大学院地球環境科学研究所を経て、神戸大学農学研究科に着任。森林生態学、樹木生理学を専門に、地域生態系保全、自然林の復元、巨樹の保護、街路樹の温暖化適応などの研究と樹木医の育成に取り組む。同志社大学・関西大学にて留学生を対象に環境問題に関する英語講義を担当。「森林生態学」(朝倉書店)編著。西宮市文化財保護審議会委員(天然記念物担当)、樹木医。



第4回 12/5(土) 大手前大学 建築&芸術学部 教授 高木 恭子 (たかぎ きょうこ)

時と共に変わるもの、変わらないもの ~建築計画から考える~

建物を使い続けることは、地球温暖化対策を含め広く求められています。建築物の計画時の価値は長い時間軸の中で用途や材料、生活や習慣に基づく多様な価値へとつながります。計画時のまま寿命を迎えるのではなく、「変わるもの」と「変わらないもの」を意識しながら変化することで、より長い時間愛される建築へと変化していくと願っています。そういった建物の記録や記憶、デザインの工夫を具体的な設計の事例や写真を用いて紹介します。

Profile

大阪大学大学院工学研究科建築工学専攻博士後期課程修了。博士(工学)。専門は建築計画。アトリエ設計事務所を経て2000年より伊熊昌治建築設計事務所。2023年伊熊高木建築設計事務所に改名。劇場・福祉施設等の公共建築の設計の他、住宅や店舗の改修設計にも従事する。近年は町家の保存再生や登録有形文化財等の調査・登録も行っている。2022年より大手前大学建築&芸術学部教授。



大手前大学・大手前短期大学 2026年度後期 公開講座

開講日	第1回：9月6日(日) / 第2回：10月10日(土) / 第3回：11月15日(日) / 第4回：12月5日(土) ※各回 10:00～11:30 (受付 9:15～)
会場	大手前大学・大手前短期大学 西宮夙川キャンパス A棟教室
受講料	全4回一括申込：3,000円 / 各回申込：1,000円 ※いずれも税込 定員 各回200名(先着順)
受講申込受付期間	■ 全4回一括お申込みの場合 / 2026年7月6日(月)～8月25日(火) ■ 1回ごとのお申込みの場合 / 2026年7月6日(月)～各講座実施月の前月25日まで
注意事項	1. 定員に達した時点で受付を終了いたします。 2. 申し込み時にいただいた個人情報は、講座関係の連絡や大手前学園からの各種お知らせ以外には使用いたしません。 3. 参加者による写真・動画・音声の記録は禁止とさせていただきます。 4. 期日までに受講料のご入金がない場合は、お申し込みを取り消させていただきます。 5. ご入金後のキャンセルにつきましては、理由の如何を問わず返金いたしかねますので、キャンセルされる場合は受講料振込みの前に大手前シティカレッジ事務局までご連絡ください。 6. 駐車スペースはございませんので、お車でのご来学はご遠慮ください。
申込方法	○ Webサイトからのお申し込み 本学Webサイト (https://www.otemae.ac.jp/social/occ_lecture/) または、QRコード「公開講座」サイト・申込フォームから必要事項をご入力の上、お申し込みください。 ○ FAXでのお申し込み 受講申込用紙に必要事項を記入し、大手前シティカレッジ事務局 (FAX:0798-32-5147) へ送信してください。 お申し込みいただいた方には大手前シティカレッジ事務局より、受講料のお振込み方法等お手続きに関するご案内をメールまたは郵送いずれかの方法でお知らせいたします。受講料は各講座実施月の前月末日までにお振込みください。

[2026年度 後期] 大手前大学・大手前短期大学 公開講座 受講申込用紙

※印は必須記入項目です。

フリガナ	性別		※年齢			
※氏名	<input type="checkbox"/> 男性 <input type="checkbox"/> 女性	<input type="checkbox"/> 未回答	<input type="checkbox"/> 10代	<input type="checkbox"/> 20代	<input type="checkbox"/> 30代	<input type="checkbox"/> 40代
※住所	〒		<input type="checkbox"/> 50代	<input type="checkbox"/> 60代	<input type="checkbox"/> 70代	<input type="checkbox"/> 80代以上
※電話番号	FAX番号					
※メールアドレス						
※申込講座 (ご希望の講座に <input checked="" type="checkbox"/> を入れてください)	一括でのお申し込み		<input type="checkbox"/> 全4回(9月・10月・11月・12月)			
	1回ごとのお申し込み		<input type="checkbox"/> 9月講座	<input type="checkbox"/> 10月講座	<input type="checkbox"/> 11月講座	<input type="checkbox"/> 12月講座
★アンケートにご協力ください。今回、本講座を何でお知りになりましたか? 該当する番号に○印をつけてください。(複数回答可)						
1. 本学Webサイト 2. Web広告 3. 新聞広告・コミュニティ誌 4. 事務局からの案内 5. 友人・知人の紹介 6. 施設配架チラシ 7. その他 ()						

公開講座サイト



Webサイト

大手前大学 公開講座



・JR「さくら夙川駅」
・阪急「夙川駅」
・阪神「香櫛園駅」
より徒歩約7分

主催 / お問い合わせ先 (平日 9:00-17:00)

大手前大学・大手前短期大学 地域・社会連携室 大手前シティカレッジ事務局
〒662-8552 兵庫県西宮市御茶家所町6-42
TEL:0798-32-7532 FAX:0798-32-5147 Email:occi@otemae.ac.jp
※土日祝日および8月12日(水)～8月14日(金)の夏期休業期間は閉室になります。

後援

西宮市

協力

一般社団法人大学コンソーシアムひょうご神戸

